濃厚分散系の分散・凝集・安定性評価

日時

2016年4月14日(木) 10:30~16:30

主催 S&T出版株式会社

会場

高橋ビルヂング(東宝土地(株)) 会議室 東京都千代田区神田神保町3-2

受講料

49.800円 Eメール案内会員価格 47,300円 ※昼食·資料代を含む

(税込)

<1名様分の受講料で2名様まで受講できます。>

- ※2名様ご参加は同一会社・法人からの同時申込に限ります。
- ※2名様ご参加は2名様分の参加申込が必要です。ご連絡なく2名様のご参加はできません。
- ※3名様以上のご参加は、追加1名様あたり10,800円OFFになります。
- Eメール案内登録(無料)をしていただいた方にはEメール案内会員価格を適用いたします。

講師

グ(株) 代表 以糸 武田 長

趣旨

微粒子やナノ粒子からなる濃厚分散系、すなわちスラリーやペーストをシートやバルク状の成形体に形成する工程は、近年、エレクトロニクス分野やエネルギー材料分野 微粒子やナノ粒子からなる濃厚分散系、すなわちスラリーやペーストをシートやバルク状の成形体に形成する上程は、近年、エレクトロニクス分野やエネルキー州科ガ町などの先端材料に関係する幅広い分野において活用されている。例えば、プリンテッドエレクトロニクス分野では、ITOナノ粒子や銀ナノ粒子のインクやペースト状の分散液が良く用いられるが、それら粒子に対して、超微粒子化と高分散安定性を兼ね備えることが必要とされている。一般に、「粒子の分散性」という言葉には、大別して 1) 微粒子化の程度と 2) 分散空性性、の二つの音性が含めれている。神価を行う際は、誤解を生じる組合がひする。したがって、評価を行う際は、1) 分散性=微粒子化の程度と 2) 分散空にあるの か、1) が散安と性一分、状態の経過 佐化え 使え、畑 る必要がある。か、1) が散安と性一分、状態の経過 佐化え 使え、畑 る必要がある。か、1) が散安と性一分、状態の経過 佐化え 使え、畑 る必要がある。か、1 意識して区がつまった。要 ある。 またま この二つの が 面頂 にこく (本) かっなる 高 農度分 なくし する評価の まを性な がに種々のまたで はた紹介 する。とくに濃し系、エカーは、1 また、1 また。 (国内・1 は、2 と、1 に (国内・1 は、2 に (国内・1 は、2

講演詳細

第1部 濃厚分散系の分散・凝集評価の基礎とその実際 -分散性評価を中心に-

- 1. 濃厚分散系の分散・凝集評価の基礎
 - 1.1 濃厚系の特徴と評価に対する注意点
 - 1.2 分散性と分散安定性の定義とは? -実用系で観察される現象とそれへの対策-
 - 1.3 分散性とその新しいパラメータHDP(Hansen Dispersibility Parameter)
 - 1.4 分散安定性とその安定化機構 -何を評価すればよいか?予測は可能か?-
 - 1.5 分散性·分散安定性評価法概論 - 濃厚系のまま希釈せずに評価する最新手法-
- 2. 分散性評価法 -その1: 超音波スペクトロスコピーによる評価-
 - 2.1 超音波スペクトロスコピーによる評価概論 (濃厚系で使える唯一の粒度分布評価法)
 - 2.2 超音波スペクトロスコピーの原理
 - 2.3 超音波スペクトロスコピーを用いた分散性(微粒子化過程)評価と分散状態
 - 2.4 濃厚分散系の粒度分布評価方法とその実用例の紹介

- 3. 分散性評価法 -その2: 自然沈降分析法ならびに遠心沈降分析法による評価-
 - 3.1 沈降分析法による粒子径分布評価 I
 - (微粒子化の程度を高分解能の粒子径分布で見る!) 沈降分析法による粒子径分布評価 II
 - (微粒子化のし易さの程度を粒子表面の濡れ性(HDP)で見る!)
 - 3.3 自然沈降分析法と遠心沈降分析法の原理
 - 3.4 自然沈降分析法と遠心沈降分析法を用いた分散性評価の実例紹介
 - 4. 分散性評価法 -その3: パルスNMRによる評価-
 - 4.1 パルスNMR法による界面特性評価と分散性との関係
 - 4.2 パルスNMR法の原理 -NMRで何を測って、何が分かるの?-
 - 4.3 パルスNMR法による分散性評価の実例紹介 -超高感度な評価-

第2部 濃厚分散系の分散安定性評価の基礎とその実際

- 1. 分散安定化機構と濃厚系に適用可能な分散安定性評価法
 - 1.1 分散安定化機構とDLVO理論
 - 濃厚系の特徴と濃厚系に適用可能な分散安定性評価法概論

| セ | ミナ | -—ı | 申込 | 用紙した | ミナー彳 | 名:ST | 160 |)414-2(濃厚分散系の分散·凝集·安定性評価) | | | |
|---|-----|-----|----|------|------------|------------|-----|--|--|--|--|
| | 会社住 | | | ₹ | | | | FAX | ※左記ご記入の上、FAX 03-3261-0238までお申込みください。■お申込み方法必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。 | | |
| | 1 | 氏 | 名 | | | 部署· E-m | | | または当社ホームページからお申し込みください。 ■受付完了のご連絡 受付完了後、3営業日以内に請求書、受請券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かな | | |
| | 2 | 氏 名 | | | 部署· E-m | | | い場合は、弊社までご連絡ください。 セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日 欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願い | | | |
| | 支 | 払方 | 法 | □振込 | <u>_</u> | 当日現金 | * | 銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日 | いたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えさせていただきます。 受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセル | | |
| Eメール案内会員登録 (無料) ※E-mailアドレスが必須です。 ※右記に √印をつけてご登録いただくと、この申込から | | | | | | 申込から | | Eメール案内(無料)に □登録する □登録済み 信欄 | にはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。 ■お支払 銀行振込にてお願いいたします。 曼請料のご入金は、開催日までにお願いいたします。やむなく開催日以 | | |

Eメール案内会員価格で申込できます

◆ S&T 出版 株式会社

※Eメールでセミナー・書籍の最新情報をご案内致します。

TEL 03-3261-0230 FAX 03-3261-0238 http://www.stbook.co.jp/ 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8 DSビル3F

受講料のご入金は、開催日までにお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予 定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。